

知らなかった (如何に不勉強か…)

JJ1SXA/池

シャットダウン

パソコンを使い終わったら、ほとんど毎回シャットダウンするが、これで当然、次回の起動で、フレッシュな状態でスタートしている…と、思い込んでいた、ところが、これは間違いだった、Win8以降は、「高速スタートアップ」という機能が有効になっている、これは、一種の「休止状態」にするのだ、Windows をシャットダウンする際に、OS、ドライバー、サービスなどの情報をハイバネーションファイル(休止情報を収めたファイル)に保存し、次回起動時にそれを読み込むことで起動時間を短縮している。

高速スタートアップの問題点は、システムが不安定になった時、不調部分まで次回に持ち越す可能性があることだ、これを回避するには、完全シャットダウンを実行する必要がある、完全シャットダウンは、「Shift」キーを押しながらシャットダウンする。

新しいパソコンで起動が速いなら、この機能をオフにしても良い、この機能をオフにするには、「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」→「電源ボタンの動作の変更」→「電源ボタンとパスワード保護の有効化」の画面で、「現在利用可能ではない設定を変更します」をクリックすると、「シャットダウン設定」の項目が有効になるので、「高速スタートアップを有効にする」のチェックを外す。

レジストリーの最適化

Windows にはレジストリーのメンテナンス機能は無いので、ユーザーがフリーソフトで定期的に整理しなければならないというのが、従来の定説だったが、Win10 や Win11 はレジストリーの自己管理機能を備え、肥大化によるパフォーマンス低下を抑える仕組みを備えている。

以前に、折角覚えた常識は役立たずになってしまった、常に新知識に目を配る必要があるが、新しいことに追いついていくのは大変、ボケ寸前の老人には酷な話だ。(笑)

開いているウインドウの最小化でパソコンの動作を速くする

デスクトップ画面上に複数のウインドウを開いている状態は、CPU やグラフィックスに余計な負荷をかけ、メモリーを無駄に消費する。

ウインドウを開きっぱなしにしないで、最小化した方がハードウェアへの負担を減らし、パソコンの動作を速くする効果が期待できる、特にメモリーは、最小化するだけで空気を増やせることがある、メモリーの空気が少ない時は、OS が最小化したアプリを非アクティブと判断し、メモリー上のデータを「使用中」から、「スタンバイ」に切り替える場合があるからのようだ。

メモリーを大量消費するアプリの特定

「Ctrl」+「Shift」+「Esc」でタスクマネージャーを開き、右上部の、「CPU」「メモリ」「ディスク」「ネットワーク」の「メモリ」欄でメモリーの総使用量がわかる、下の画面を見れば、各アプリのメモリー使用量がわかる。

濃い青の背景色は 100MB 超を示している、使用量が多い順にも並び変えられる、メモリー使用量の数値欄を 1 回クリックすると使用量が多い順に並び変わる。

メモリー使用量が 100% 近くなったら、アプリを終了して空き容量を確保しなければならないが、メモリーを大量消費するアプリを終了するのが効率的だ。

ブラウザのキャッシュ

ブラウザのキャッシュ(インターネット一時ファイル)は、一度開いたサイトのデータを内蔵ストレージに一時保存し、次回以降のアクセス時にページ表示を速くする機能だ、以前開いたサイトを再訪した際や、「戻る」「進む」ボタンを使った際などに利用される。

「キャッシュがたまるとパソコンが遅くなるので、手動で削除した方が良い」という話もあるが、ストレージの空きに余裕があるなら、その必要性は低い、多くのブラウザは、キャッシュが一定量を超えると古いデータから自動的に削除する仕組みになっているからだ。

手動で削除する必要があるのは、サイトが更新されたにもかかわらず、何らかの不具合で古いキャッシュが参照されて、古い情報やレイアウトのまま表示される場合に、キャッシュを削除し改善されるか試してみる時だ。

Win11 で 32 ビットアプリを使うと速度低下

Win11 は 64 ビット環境での動作が前提だが、32 ビットアプリを使うことも可能だ、しかし、32 ビットアプリは 64 ビット環境による高速処理の恩恵を原則受けられない。

64 ビットと 32 ビットの最大の違いは利用できるメモリーの上限だ、64 ビットアプリは事実上、メモリーの使用量の上限がないのに対し、32 ビットアプリで 4GB 超のデータを処理する場合、上限を超えた分が仮想記憶として扱われるためスワップ(仮想メモリーの仕組み)による速度低下が起こる。

まだまだ勉強が足りない、また少し勉強が進んだら、改めて続編を書く予定だが、何時のことになるやら？

(2025 年 10 月記)